

新型コロナウイルスワクチン接種医療機関 管理者 様

札幌市長 秋元 克広

ファイザー社ワクチン供給量の減少に伴う対応等について (お願い)

日頃より、本市の感染症予防対策に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、医療機関の皆様には、本市の新型コロナウイルスワクチンの接種に御尽力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、ファイザー社ワクチンについては、7月以降の供給量が削減され、本市の在庫量が少なくなることが見込まれたため、7月12日から15日まで、ワクチン配送を見合わせさせていただき、一部の医療機関には返却に御協力をいただいたところです。

しかしながら、第10クール(7月19日及び7月26日の週)の国からの供給日が、本市が要望していた7月19日の週の週初めから7月24日へと後ろ倒しになり、さらに7月6日に国から示された供給量によると、8、9月は相当量の不足が確実となったことから、配送センターの在庫が短期的に払底する可能性が高くなったことに加え、中長期的にも供給量の制約をせざるを得ない状況となりました。

これまでも、ワクチンの供給量や供給時期、ワクチンの種類別の使用方法など医師会の意見を踏まえた様々な課題(別添Q&A参照)について、国や北海道とも協議や要望を行ってきたところでありますが、ファイザー社ワクチンの供給量の急減を受け、できるだけ各医療機関への影響が大きくならないよう、先週2回にわたり取扱いの変更をお願いさせていただいたところであります。その後、前段の状況が明らかとなったため、これらにかんがみ、今後は各医療機関に安定的にワクチンの供給ができるよう、また、配送見合わせ等の事態を招かないようにするため、下記の方法を導入させていただきたいと存じます。

各医療機関の皆さまには、接種枠を拡大し、予約受付を積極的に受けていただくなど、ワクチン接種の加速化に向けて、多大なる御協力をいただいていることに、心から感謝を申し上げますとともに、このたびのお願いについては、医療機関の皆さまはもちろんのこと、予約されている市民の皆さまにも、多大なる御不便をおかけすることとなり、心からお詫び申し上げます。

引き続き、国や北海道に対して、ワクチンの供給量をはじめとして、さまざまな課題について、協議、要望を続けるとともに、本市としても、より正確な在庫管理の仕組みと運用体制を構築してまいりますので、なにとぞ御理解と御協力をお願い申し上げます。

記

1 7月16日(金)から7月25日(日)までのワクチン配送の見合わせ

医療機関のワクチン需要に対して公平に配分するワクチン量の確保が困難なため、上記期間ワクチンの配送を引き続き見合わせさせていただきますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。

2 7月26日(月)以降の供給方針について

国からの供給量は、7月は第8クール(6月21日・28日の週)の約4割減、8月以降は約5割減となることを見込まれており、供給量が現在の医療機関の接種能力を大きく下回ることから、今後は医療機関から御要望いただいた量をすべて供給することは困難な状況となっております。

このことから、7月26日(月)以降の供給から下記のとおり各医療機関の発注上限を設けざるを得なくなりました。

また、発注上限の考え方につきましては、下記のとおりでございますが、各医療機関の発注上限及び発注方法等については別途ご通知させていただきますので、御理解・御協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

【発注上限の考え方】

7月3日(土)～7月9日(金)のV-SYSの接種実績等から医療機関への配分割合を算出し、総供給バイアル数に配分割合を掛けたバイアル数を上限させていただきます。

○7月26日(月)の週

3,900バイアル(20箱)を総供給バイアルと設定(これまでの供給量の約20%)

○8月2日(月)～9月20日(月)の週

8,775バイアル(45箱)を総供給バイアルと設定(これまでの供給量の約50%)

3 予約変更等への対応について

上記1及び2により、各医療機関の在庫及び今後の供給量によって、すでに予約済みの方の日程変更や予約のキャンセル等への対応が必要となり、医療機関の皆様には大変御迷惑をおかけしますが、何卒、御理解・御協力のほどお願い申し上げます。

なお、接種調整に当たっては、できる限り2回目の接種予約を優先して御対応いただきますようお願い申し上げます。

(1) 1回目の予約変更等について

7月26日(月)以降への予約の振り替えをお願いいたします。ただし、当該医療機関での接種が難しく、かつ御本人が希望される場合にはモデルナ製ワクチンを使用する集団接種会場(コンベンションセンター・つどいむ・各区集団接種会場)へ誘導するため、予約受付専用コールセンター又は予約サイトを御案内くださいますようお願いいたします。

(2) 2回目の予約変更等について

厚生労働省は1回目から6週間後までに2回目接種をすることを目安として示していますので、2回目の接種の方は、6週間後に振り替えることも選択肢として予約の振り替え調整をお願いいたします。(札幌市からも市民に対して6週間後の接種を呼びかける予定です。)ただし、当該医療機関での接種が難しく、かつ御本人が希望される場合には、札幌市の集団接種会場(パークホテル等)で2回目の接種を行いますので、予約受付専用コールセンターを御案内くださいますようお願いいたします(7月16日から予約受付開始)。

【集団接種会場での接種予約】

○予約受付専用コールセンター(ファイザー・モデルナ会場)

電話 050-3684-9238 受付時間 9:00～18:00

予約サイト(モデルナ会場のみ) <https://www.sapporo-cov19-vaccine.jp/>

【集団接種会場やその他の問い合わせ先】

○札幌市新型コロナウイルスワクチン接種お問い合わせセンター

【参考】ファイザー製ワクチンの供給の見通し

第9クール(7月5日の週及び7月12日の週の配送分)

7月5日納入済:117箱(136,890回分)供給

第10クール(7月19日の週及び7月26日の週の配送分)

7月24日納入予定:113箱(133,210回分)

8月以降の供給量

各クール103箱(120,510回分)の想定

担当:札幌市保健福祉局ワクチン接種担当部調整担当課

電話 011-211-8189